⑥こどもみらい部 指定管理者施設管理状況評価結果(各施設の総合評価)

<評価の視点>

- (1) 適正性の視点
 - 法令等の遵守、安全性の確保、個人情報の保護など、 法令や計画に基づき適正な管理が履行されているか
- (2) 有効性の視点
 - ① 施設の設置目的の達成 施設目的に沿った事業の実施、施設管理が行われているか
 - ② サービス向上の取り組み 市民サービス向上・市民の満足度の向上が図られてい るか
- (3) 効率性の視点

適正な管理によって経費の縮減が図られているか

- (1)~(3)の評価の視点(4項目)について、次の4段階で評価
 - ・A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
 - ·B 適正な管理が行われている
 - · C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
 - · D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

総合評価

- (1)、(2)①、(2)②、(3)の4項目の評価を踏まえ総合評価
- 【A】4項目のうち、2つ以上がAで、C、Dの評価がない
- 【B】4項目のすべてがB以上の評価(Aが1つ以下)
- 【C】4項目のいずれかにCが含まれる(D評価はない)
- 【D】4項目のいずれかにDが含まれる

No.	施設名	指定管理者	(1)		D視 2)	<u>点</u> (3)		総合評価	施設所管課等	電話番号	頁
1	いわき市小名浜児童セ ンター	公益財団法人いわ き市社会福祉施設 事業団				В	В	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。	こども支 援課	22-7454	1
2	内郷児童館、馬場児童 遊園	公益財団法人いわ き市社会福祉施設 事業団	В	В	В	В	В	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行 われている。	こども支 援課	22-7454	3
3	こども元気センター、 後宿児童遊園	公益財団法人いわ き市社会福祉施設 事業団		В	В	В	В	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行 われている。	こども支 援課	22-7454	5
4	いわき市立桶売保育 所、いわき市桶売福祉 館			В	В	В	В	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行 われている。	こども支 援課	22-7458	7
5	いわき市立永井保育所	公益財団法人いわ き市社会福祉施設 事業団		В	В	В	В	・業務仕様書に基づき、適正な管理が行 われている。	こども支 援課	22-7458	9

8施設 【A評価 該当なし、B評価 8施設、C評価 該当なし、D評価 該当なし】

所管部課 こどもみらい部こども支援課 施設の概要 いわき市小名浜児童センタ (1) 施設名称 いわき市児童厚生施設条例 (2) 根拠条例 (3) 設置目的 児童に健全な遊びを与え、幼児又は少年を個別的及び集団的に指導して児 童の健康を増進し、情操を豊かにする。 (4) 施設概要 小名浜児童センター (敷地面積2,860,90㎡/建物面積375,53㎡) 指定管理者の概要 (1) 指定管理者名称 公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 公募 (2) 指定期間 平成28年4月1日~平成31年3月31日 (3) 事業・業務概要(指定管理者の業務の範囲) ・施設の使用許可・使用の制限に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・児童の健全な遊びの指導に関する業務 ・子ども会等の児童集団の指導及び育成に関する業務 その他児童の福祉を増進するための事業に関する業務 3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼動状況等を記入) 29年度 30年度 備 考 20, 000 延利用人数(人) 20,000 事業 地域活動推進事業(回) 40 40 計画 幼児教室等 (回) 100 100 延利用人数(人) 20, 546 22, 207 実績 地域活動推進事業(回) 90 123 幼児教室等(回) 103 113 使用料・利用料・経費の推移(決算額) ※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額 29年度決算 30年度決算 備 考 (指定管理者) (指定管理者) 使用料 使用料・利用料減免額 利用料金収入 委託料(指定管理料) 14, 214, 000 16, 197, 000 その他事業収入 収入計(円) 14, 214, 000 16, 197, 000 人件費 6, 426, 077 6, 401, 920 賃金 4, 739, 794 4,641,366 報償費 180,000 180,000 旅費 49, 307 51, 231 消耗品費 237, 839 222, 028 $73, 0\overline{40}$ 燃料費 62,893 食糧費 10,000 9,998 光熱水費 496, 679 463, 112 修繕料 8,424 93, 226 通信運搬費 128, 451 134,671 保険料 79, 200 79, 200 手数料 24,840 24,840 委託料 284, 337 284, 337 使用料及び賃借料 74,950 79,841 33, 048 備品購入費 42,708

10,000

12, 832, 079

1, 381, 921

0

0

0

0

10,000

12, 805, 278

3, 391, 722

0

0

0

0

負担金、補助及び交付金

原材料費

被服費

公課費

その他施設管理費

(円)

支出計(円)

他の管理経費

- A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
- B 適正な管理が行われている
- C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
- D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

(1)適正性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・条例・協定書等の規定に基づき、児童センターの維持管理が適正に実施されている。
- ・施設の保守管理、設備・機器の安全確認等が適正に行われている。
- ・清掃については、開館日の朝夕2回実施し、備品等の管理も管理台帳により適正に行われている。
- ・災害、危機時の対応マニュアル等がきちんと整備され各施設に配布されている。
- ・地震や台風後の館内外の見回りも適切に行い、被害状況の把握に努めている。

(2)有効性の視点

①施設の設置目的の達成

B 適正な管理が行われている

- ・児童館運営管理に係る専門スタッフとそのノウハウを十分に活用して事業を実施し、子ども・ 子育て支援事業及び児童健全育成に寄与している。
- ・乳幼児と保護者の交流の場を開設し、子育ての相談等に応じ、地域における子育て支援の拠点としての役割を担っている。
- ・ボランティアスタッフを募り、子どもたちへの遊びの指導や植栽の管理を協働で行うなど、地域の子育て力の向上に努めている。

②サービス向上の取り組み

B 適正な管理が行われている

- ・利用者等に対する情報提供は、施設内外へのポスター掲示やチラシの配布などにより行われている。
- ・幼児教室や赤ちゃんサロン等の参加者との意見交換やアンケート等を通して、情報収集を行い、事業内容を検討するなど子育て支援サービス向上に取り組んでいる。

(3)効率性の視点

B 適正な管理が行われている

・日頃からコスト意識を持ち、筋雷や筋水等管理経費の削減にも心がけている。

(4)総合評価

B 適正な管理が行われている

・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。

(5)課題がある場合の今後の改善方法

所管部課 こどもみらい部こども支援課 1 施設の概要 (1) 施設名称 いわき市内郷児童館、馬場児童遊園 (2) 根拠条例 いわき市児童厚生施設条例 児童に健全な遊びを与え、幼児又は少年を個別的及び集団的に指導して児 童の健康を増進し、情操を豊かにする。 (3) 設置目的 (4) 施設概要 内郷児童館 (敷地面積5,243.76㎡/建物面積192.72㎡) ※馬場児童遊園含む 指定管理者の概要 (1) 指定管理者名称 公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 (2) 指定期間 平成28年4月1日~平成31年3月31日 公募 (3) 事業・業務概要(指定管理者の業務の範囲) ・施設の使用許可・使用の制限に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・児童の健全な遊びの指導に関する業務 ・子ども会等の児童集団の指導及び育成に関する業務 ・その他児童の福祉を増進するための事業に関する業務

2. 佐沙利田供证(佐沙利田老粉,佐沙农利供证实之司))

3 方	3 施設利用状況(施設利用者数・施設稼動状況等を記入)						
	項目	29年度	30年度	備考			
事業計画	延利用人数(人)	20,000	20,000				
	地域活動推進事業(回)	40	40				
	幼児教室等 (回)	100	100				
	延利用人数(人)	36, 584	37, 239				
実績	地域活動推進事業(回)	84	102				
	幼児教室等 (回)	224	123				

4 使用料・利用料・経費の推移(決算額)

※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額

項目	29年度決算 (指定管理者)	30年度決算 (指定管理者)	備考
使用料			
使用料・利用料減免額			
利用料金収入			
委託料(指定管理料)	15, 422, 000	17, 405, 000	
その他事業収入			
収入計 (円)	15, 422, 000	17, 405, 000	
人件費	6, 942, 876	7, 064, 040	
賃金	4, 427, 200	4, 363, 802	
報償費	36, 000	36, 000	
旅費	51, 295	52, 055	
消耗品費	343, 000	190, 000	
燃料費	87, 995	67, 813	
食糧費	10,000	10, 000	
光熱水費	942, 023	822, 328	
修繕料	11, 340	138, 000	
通信運搬費	97, 519	104, 879	
保険料	59, 400	59, 400	
手数料	24, 840	24, 840	
委託料	677, 964	721, 164	
使用料及び賃借料	85, 300	80, 998	
備品購入費	86, 512	49, 000	
負担金、補助及び交付金	10,000	10, 000	
原材料費	10, 800	11, 000	
被服費	0	0	
公課費	0	0	
その他施設管理費	0	0	
支出計 (円)	13, 904, 064		
収支(円)	1, 517, 936	3, 599, 681	
その他の管理経費(円)	0	0	

- A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
- B 適正な管理が行われている
- C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
- D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

(1)適正性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・条例・協定書等の規定に基づき、児童館及び児童遊園の維持管理が適正に実施されている。
- ・施設の保守管理、設備・機器の安全確認等が適正に行われている。
- ・清掃については、開館日の朝夕2回実施し、備品等の管理も管理台帳により適正に行われている。
- ・災害、危機時の対応マニュアル等がきちんと整備され各施設に配布されている。
- ・地震や台風後の館内外の見回りも適切に行い、被害状況の把握に努めている。

(2)有効性の視点

①施設の設置目的の達成

B 適正な管理が行われている

- ・児童館運営管理に係る専門スタッフとそのノウハウを十分に活用して事業を実施し、子ども・ 子育て支援事業及び児童健全育成に寄与している。
- ・乳幼児と保護者の交流の場を開設し、子育ての相談等に応じ、地域における子育て支援の拠点としての役割を担っている。
- ・ボランティアスタッフを募り、子どもたちへの遊びの指導を協働で行うなど、地域の子育て力の向上に努めている。

②サービス向上の取り組み

B 適正な管理が行われている

- ・利用者等に対する情報提供は、施設内外へのポスター掲示やチラシの配布などにより行われている。
- ・幼児教室や赤ちゃんサロン等の参加者との意見交換やアンケート等を通して、情報収集を行い、事業内容を検討するなど子育て支援サービス向上に取り組んでいる。

(3) 効率性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・委託料の範囲内で適正な管理が行われている。
- ・日頃からコスト意識を持ち、節電や節水等管理経費の削減にも心がけている。

(4)総合評価

B 適正な管理が行われている

・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。

(5)課題がある場合の今後の改善方法

所管部課 こどもみらい部こども支援課 施設の概要 いわき市こども元気センター、後宿児童遊園 (1) 施設名称 いわき市こども元気センター条例 (2) 根拠条例 (3) 設置目的 子どもに健全な遊び、学習等の場を提供するとともに、子育てをする家庭 及び地域社会との交流を促進し、子どもの健やかな成長を支援する (4) 施設概要 こども元気センター(敷地面積10,583,46㎡/建物面積1,470,32㎡) ※後宿児童遊園分含む 指定管理者の概要 (1) 指定管理者名称 公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 公募 (2) 指定期間 平成28年4月1日~平成31年3月31日 (3) 事業・業務概要(指定管理者の業務の範囲) ・施設の使用許可・使用の制限に関する業務 ・施設の維持管理に関する業務 ・子どもの健全な遊び、学習等のための施設の提供等に関する業務 ・子育てに関する相談、助言及び情報の提供に関する業務 ・子育てをする家庭及び地域社会における交流の促進に関する業務等 3 施設利用状況(施設利用者数・施設稼動状況等を記入) 29年度 30年度 考 49, 600 延利用人数(人) 49,600 事業 地域活動推進事業(回) 20 20 計画 幼児教室等 (回) 72 72 延利用人数(人) 109, 525 111,678 地域活動推進事業(回) 実績 24 30 幼児教室等(回) 114 115 4 使用料・利用料・経費の推移(決算額) ※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額 29年度決算 30年度決算 備 考 (指定管理者) (指定管理者) 使用料 使用料・利用料減免額 利用料金収入 委託料(指定管理料) 41, 119, 000 43, 810, 000 その他事業収入 収入計(円) 41, 119, 000 43,810,000 人件費 15, 572, 197 15, 739, 265 賃金 9, 374, 478 5,666,309 報償費 198,000 324,000 旅費 48,093 41, 551 消耗品費 638, 201 640, 572 燃料費 0 食糧費 30,000 29,858 光熱水費 2, 997, 762 3,044,851 修繕料 215, 568 144, 180 通信運搬費 239,618 236, 408 保険料 569, 760 582, 290 手数料 0 委託料 6, 080, 305 6, 422, 831 使用料及び賃借料 321,968 339, 593 備品購入費 14, 999 351, 021 5, 500 負担金、補助及び交付金 () 原材料費 0 0 被服費 20,000 0 公課費 1,886,488 3, 153, 168 その他施設管理費 0 支出計(円) 38, 554, 624 36, 374, 210 (円) 2, 564, 376 7, 435, 790 他の管理経費

- A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
- B 適正な管理が行われている
- C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
- D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

(1) 適正性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・条例・協定書等の規定に基づき、こども元気センター及び児童遊園の維持管理が適正に実施されている。
- ・施設の保守管理、設備・機器の安全確認等が適正に行われている。
- ・清掃については、清掃業者に業務を委託しており、館内外の清掃が適正に行われている。また、職員による遊具等のアルコール消毒等も定期的に行っている。
- ・備品等の管理も管理台帳により適正に行われている。
- ・災害、危機時の対応マニュアル等がきちんと整備され各施設に配布されている。
- ・地震や台風後の館内外の見回りも適切に行い、被害状況の把握に努めている。

(2)有効性の視点

①施設の設置目的の達成

B 適正な管理が行われている

- ・こども元気センター運営管理に係る専門スタッフとそのノウハウを十分に活用し、小学生向け の新たな自主事業を実施し、児童健全育成に寄与している。
- ・乳幼児と保護者の交流の場を開設し、子育ての相談等に応じ、地域における子育て支援の拠点としての役割を担っている。
- ・ボランティアスタッフを募り、子どもたちへの遊びの指導を協働で行うなど、地域の子育て力の向上に努めている。

②サービス向上の取り組み

B 適正な管理が行われている

- ・利用者等に対する情報提供は、施設内外へのポスター掲示、パンフレットや利用案内の配布などにより行われている。
- ・幼児教室や赤ちゃんサロン等の参加者との意見交換やアンケート等を通して、情報収集を行い、事業内容を検討するなど子育て支援サービス向上に取り組んでいる。

(3)効率性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・委託料の範囲内で適正な管理が行われている。
- ・目頃からコスト意識を持ち、節電や節水等管理経費の削減にも心がけている。

(4)総合評価

B 適正な管理が行われている

・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。

(5) 課題がある場合の今後の改善方法

所管部課 こどもみらい部こども支援課 1 施設の概要 (1) 施設名称 いわき市立桶売保育所、いわき市桶売福祉館 いわき市へき地保育所条例、いわき市桶売福祉館条例 根拠条例 (3) 設置目的 【桶壳保育所】 へき地における保育を要する幼児に対し、必要な保護を行うため、へき地保育所を 設置する。 【桶売福祉館】 地域住民に対して、生活及び健康その他の相談に応ずるとともに、健康の増進、教 養の向上及び生活のための便宜を総合的に供与するため、福祉館を設置する。 (4) 施設概要 敷地面積4418.98㎡、建物面積229.36㎡、保育室、相談室、事務室等 桶売福祉館は桶売保育所の一室であるため、本数値等に含まれている。 指定管理者の概要 公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 (1) 指定管理者名称 平成26年4月1日~平成31年3月31日 (2) 指定期間 非公募 (3) 事業・業務概要(指定管理者の業務の範囲) 【桶壳保育所】 へき地保育所における保育の実施、へき地保育所の施設、設備、備品等の維持管理等 【桶売福祉館】 福祉館の使用に関する業務、福祉館の施設及び器具の維持管理等 3 施設利用状況(施設利用者数・施設稼動状況等を記入) 29年度 30年度 延べ利用児童数 360 360 定員30名×12か月 事業 計画 延べ利用児童数 48 48 利用児童4名×12か月 実績 使用料・利用料・経費の推移(決算額) ※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額 29年度決算 30年度決算 備 考 項 目 (指定管理者) (指定管理者) 使用料 使用料・利用料減免額 利用料金収入 委託料 (指定管理料) 11, 145, 891 10, 929, 836 その他事業収入 収入計(円) 11, 145, 891 10, 929, 836 人件費 7, 103, 860 7, 032, 317 報償費 99, 460 117, 460 旅費 15, 144 26, 244 消耗品費 182, 555 82, 501 燃料費 306, 477 286, 485 5, 000 食糧費 5,000 光熱水費 231, 453 231, 461 修繕費 214, 252 234,069 通信運搬費 121, 380 120, 717 手数料 7,534 6,810 委託料 254, 450 254, 450 使用料及び賃借料 $17,51\overline{0}$ 16, 487 備品購入費 20,476 267, 366 負担金、補助及び交付金 7,600 9,200 支出計 (円) 8,833,018 8, 444, 700 (円) 2, 312, 873 2, 485, 136 その他の管理経費

- A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
- B 適正な管理が行われている
- C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
- D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

(1)適正性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・条例、協定書等の規定に基づき、児童の保育が適正に実施されている。
- ・業務仕様書の基準どおり、施設、備品等の維持管理が適正に行われている。
- ・災害、危機時のマニュアル等が整備されており、各施設に配付されている。

(2)有効性の視点

①施設の設置目的の達成

B 適正な管理が行われている

・当該地域の児童に対する保育が適正に実施されている。

②サービス向上の取り組み

B 適正な管理が行われている

・児童の保護者と密接な連絡をとり、保護者からの意見・苦情等があった場合には、速やかに対応することとし、児童の処遇の向上に努めている。

(3)効率性の視点

B 適正な管理が行われている

・委託料の範囲内で適正な管理が行われている。

(4)総合評価

B 適正な管理が行われている

・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。

(5) 課題がある場合の今後の改善方法

所管部課 こどもみらい部こども支援課 1 施設の概要 (1) 施設名称 いわき市立永井保育所 いわき市へき地保育所条例 (2) 根拠条例 (3) 設置目的 【永井保育所】 へき地における保育を要する幼児に対し、必要な保護を行うため、へき地保育所を 設置する。 (4) 施設概要 敷地面積425.20㎡、建物面積123.14㎡、保育室、事務室等 指定管理者の概要 (1) 指定管理者名称 公益財団法人いわき市社会福祉施設事業団 (2) 指定期間 平成26年4月1日~平成31年3月31日 非公募 (3) 事業・業務概要(指定管理者の業務の範囲) へき地保育所における保育の実施、へき地保育所の施設、設備、備品等の維持管理等 3 施設利用状況 (施設利用者数・施設稼動状況等を記入) 30年度 29年度 延べ利用児童数 360 360 定員30名×12か月 事業 計画 延べ利用児童数 84 48 利用児童4名×12か月 実績 4 使用料・利用料・経費の推移(決算額) ※その他の管理経費は、市が直接支出する修繕費等の額 29年度決算 30年度決算 項 備 考 目 (指定管理者) (指定管理者) 使用料 使用料・利用料減免額 利用料金収入 委託料(指定管理料) 10, 562, 109 10, 798, 164 その他事業収入 収入計(円) 10, 562, 109 10, 798, 164 人件費 7, 377, 122 7, 462, 914 報償費 99, 460 99, 460 旅費 55, 315 55, 981 消耗品費 91, 183 89,972 燃料費 109,045 113, 336 食糧費 3,7124,883 光熱水費 119, 914 112, 169 修繕費 0 $119, \overline{636}$ 通信運搬費 120, 325 手数料 17, 280 18, 544 委託料 169,607 169,607 使用料及び賃借料 73, 298 57,901 備品購入費 0 0 負担金、補助及び交付金 12,400 9,200 支出計(円) 8, 249, 236 8, 313, 028 (円) 2, 312, 873 2, 485, 136

- A 基準や目標を上回る優れた管理が行われている
- B 適正な管理が行われている
- C 概ね適正に管理されているが一部課題がある
- D 協定等が遵守できていないなど、改善が必要である

(1)適正性の視点

B 適正な管理が行われている

- ・条例、協定書等の規定に基づき、児童の保育が適正に実施されている。
- ・業務仕様書の基準どおり、施設、備品等の維持管理が適正に行われている。
- ・災害、危機時のマニュアル等が整備されており、各施設に配付されている。

(2)有効性の視点

①施設の設置目的の達成

B 適正な管理が行われている

・当該地域の児童に対する保育が適正に実施されている。

②サービス向上の取り組み

B 適正な管理が行われている

・児童の保護者と密接な連絡をとり、保護者からの意見・苦情等があった場合には、速やかに対応 することとし、児童の処遇の向上に努めている。

(3)効率性の視点

B 適正な管理が行われている

・委託料の範囲内で適正な管理が行われている。

(4)総合評価

B 適正な管理が行われている

・業務仕様書に基づき、適正な管理が行われている。

(5) 課題がある場合の今後の改善方法